

珍しい管弦楽曲 スウェーデン Minor Orchestra Works Sweden

作曲者		生没年	曲名	評価 ★★★★★:ぜひ聞いて欲しい ☆☆☆☆:聞く価値はある ※※:どちらとも言えない ×:聞く価値なし	コメント	○の曲のスコアは保有していません。	CD番号	レーベル
Lutvig Norman	ヌールマン	1831-1885	演奏会用序曲(1856)	※※	気持ちの良い音はします。(9分)		ODE 1931-2	ONDINE
			葬送行進曲 "アウグスト・セーデルマンの思い出に"(1876)	※※	セーデルマンは43歳で亡くなった友人の作曲家。重苦しくはありません。(7分)			
			シェイクスピアの"アントニーとクレオパトラ"への序曲(1881)	※※	この劇のストックホルムでの初演のために作曲。アントニー(アントニウス)やクレオパトラを思わせるような部分はありません。(10分)			
Wilhelm Stenhammar	ステンハンメル	1871-1927	序曲"天の高みに昇らん"(1897)	☆☆☆☆	後半はかなり盛り上がります。(13分)		8.553888	NAXOS
Melcher Melchers	メルケシュ	1882-1961	交響詩"エレジー"(1919)	※※	母親の死に則し、母親の思い出を描いた曲。11分。		ODE 1418-2	ONDINE
			交響詩"ケルメス"(1920)	☆☆☆☆	作曲者がルーブル美術館で見たルーベンスの絵画"ケルメス(村祭り)"に触発されて書いた曲。祝祭的な雰囲気。13分。		ODE 1418-2	ONDINE
Kurt Atterberg	アッテルベリ	1887-1974	交響詩「河 山から海まで」(1929)	※※	散漫な印象です。		BIS-CD-553	BIS
			ヴェルムランド狂詩曲(1933)	☆☆☆☆	民謡風な曲です。(9分)			
			無言のバラッド(1958)	★★★★★	交響曲に似た雰囲気があります。(19分)			
John Fernstorem	フェーンストレム	1897-1961	気まぐれな吟遊詩人1931)	☆☆☆☆	4曲で14分。スウェーデンでは良く演奏されている曲とのことです。タイトル通りの印象の曲。		PSCD706	Phono Suecia
Dag Wirén	ダグ	1905-1986	演奏会用序曲第1番(1931)	※※	8分。北欧らしい雰囲気はありますが、特に魅力無し。		999 677-2	cpo
			演奏会用序曲第2番(1940)	※※	5分。北欧らしい雰囲気はありますが、特に魅力無し。			